

中高生からの 音楽理論講座

大学レベルまでの内容を中学生から学べるようにアレンジした恒例の講座で、毎年多くの若者が参加しています。

講座は各回それぞれが独立していますので、お好みの回を選んでご参加ください。オンライン開催もしますが対面参加を推奨します。

2023年

8月21日（月）楽典・ソルフェージュ特訓

8月22日（火）初めての和声法・対位法

8月24日（木）初めての作曲

8月25日（金）演奏基礎理論

時間：各日とも10:00-12:00

場所：岐阜大学教育学部音楽棟E201講義室

対象：中学生・高校生・音楽指導者

定員：対面は20名程度（オンライン参加も可能）

費用：無料

講師：西尾 洋（岐阜大学准教授）

お申し込み：以下のQRコードから

締め切り：8月15日（火）17時（定員になり次第終了）

ご連絡先：岐阜大学教育学部音楽教育講座准教授 西尾 洋

nishio.yo.n2@f.gifu-u.ac.jp

主催：東海国立大学機構 岐阜大学



8月21日（月）

楽典・ソルフェージュ特訓—楽譜がより速く読めるようになるための2時間

楽譜の仕組みを理解し、読む練習をします。

8月22日（火）

初めての和声法・対位法—作曲の基礎を学ぶ2時間

作曲を専門に学ぶ人は昔からこれで鍛えられてきました。

8月24日（木）

初めての作曲—メロディを作り、伴奏をつけてみよう

たくさんのアイディアに理論の知識を添えて。

8月25日（金）

演奏基礎理論—より高度な芸術表現を目指して

作曲されたのは音符ではなく音楽です。音符はただの記号でしかなく、その記号が集まって表している意味や内容を理解できなければ、演奏はどんなにうまく聴こえてもただの音出しにすぎません。日本のソルフェージュ教育はこれからこの方向に変わっていくでしょう。

講師略歴：にしお・よう 1977年埼玉県生まれ。4歳からヤマハ音楽教室でピアノと作曲を学ぶ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校作曲専攻を卒業後同大学作曲科中退。リューベック音楽大学および大学院作曲専攻修了。上野学園大学准教授、東京藝術大学音楽学部作曲科非常勤講師等を経て、現在岐阜大学准教授（作曲・作曲理論）。愛知県立明和高等学校音楽科、名古屋芸術大学、東京藝術大学大学院音楽研究科（ソルフェージュ）非常勤講師。ヤマハマスタークラス講師。日本ソルフェージュ研究協議会理事。ヤマハ演奏能力検定試験官およびピアノ演奏グレード諮問委員。著書に『応用楽典 楽譜の向こう側』『鍵盤和声 和声の練習帖』など。

岐阜大学へのアクセス：岐阜駅からバス「岐阜大学病院」行きで終点の一つ手前「柳戸橋」下車徒歩3分。自動車の場合は守衛所で入構許可証を得てください。詳細な場所はお申込み完了後にご案内します。

501-1193 岐阜市柳戸1-1 岐阜大学教育学部音楽教育講座（音楽棟）

- ※ 社会情勢の変化によりすべてオンライン開催になる可能性があります。
- ※ 筆記用具をご持参ください。
- ※ 音楽棟に用意されているスリッパはとても古いので、気になる方はご持参ください。